



しおかぜ



塩竈・仙台杜都道院 入会者募集

少林寺拳法塩竈道院・仙台杜都道院では入会者の募集を行っています。拳士の皆さん、近所の方、お友達や同僚の方にお声掛け下さい。

八段位を取得

私、鎌田礼二は、道院長講習会前日に開催された『特別昇格考試』を受験し、道院長研修の2日目(5月11日)に、「八段」の許可状をいただきました。



2025.5.11 宗 昂馬 代表 と本山で

大澤隆管長 縁起

技術的に特段優れているわけでもない私が、八段を許可されたのは、20年に亘る宮城県教区長としての貢献、そして、市議会議員や保護司等の社会貢献を評価いただいたものと思っています。みなさん、今後もより一層 精進して参りますので 宜しくお願致します。

雨にも負けず、人格を高める志あるリーダーに
6月に入り、雨に恵まれる季節となりま

2025.5.10 少林寺拳法本部



した。

さて、近年の社会情勢に目を向けると、物価や燃料費の高騰、生活必需品の流通不安、さらには令和版の「米騒動」とも呼ばれる混乱など、私たちの暮らしを揺るがす出来事が続いています。これまで当たり前前に享受していた安定が、ふとしたきっかけで崩れることを思い知らされる日々でもあります。

こうした時代にあつて、私たちは改めて人

今後の予定

- ◎ 6月22日(日) 宮城武専・昇格考試(青葉体育館)
- ◎ 7月 6日(日) 宮城武専・昇格考試(青葉体育館)
- ◎ 8月 9日(土) 全国少年錬成大会(日本武道館)

格を高めることの大切さを見つめ直さねばなりません。冷静に、誠実に物事を見つめ、変化の中でも揺らがぬ判断をくだす力は、一朝一夕に得られるものではありません。それは、道院での修練を通して、日々の暮らしの中で、自らを省みて積み重ねることによって育まれていきます。

開祖は、影響力のある立場にある者の人格や考え方によって物事に大きな差があることに気づかれ、「人、人、人、すべては人の質にある」と悟られました。上記のような社会問題を他人事とせず、自らの力で変えていく意思と力を持ち合わせ、周囲を引っ張っていけるリーダーを増やすことで世の中を良くしていかうとされました。

金剛禅では数年前から理念を明確に定め、「物心両面において調和のとれた、平和で豊かな社会づくりに貢献する」ために「金剛禅運動(幸福運動)を先導する、優れた道院長をつくる」ことを打ち出しています。折しも先月、本山で道院長講習会1次・2次が行われ、多くの道院長達が帰山して研鑽に励みました。そしてまさに今、道院長資格認定研修会が行われており、15名の方が将来の道院長となるべく熱心に受講されています。開祖の理想境にはまだ程遠いかもしれませんが、着実に進んでいきます。

門信徒一人一人が金剛禅運動の原動力



2025. 4. 19 塩竈道院の土曜日の稽古で

中国古典 紹介

善く人を用うる者はこれが下となる

人使いの名人は相手の下手に出るのだという。『老子』は、こう語っている。「すぐれた指揮官は武力を乱用しない。戦巧者は感情にかられて行動しない。勝つことの名人は力づくの対決に走らない」

これを『老子』は「不争の徳」と呼ぶ。力を誇示したり乱用したりしない。どんな相手にも謙虚な態度でへりくだる。だから逆にリーダーとして人にたてられるのだという。おれが、おれがと大きな顔をすれば、必ず人から排斥はいせきされる。かりに力で屈服させたり、地位で服従させることができたとしても、それは表面だけのことで、けっして心服はされない。力や地位の呪縛じゆばくが解ければ、たちまち離反りはんの憂き目にあうだろう。そのへんの機微を理解しているリーダーが少なくない。

『老子』は、ただたんに謙虚であれとうのではない。その効果をちゃんと計算しているところに『老子』のしたたかさがあるのだ。

です。道院長を中心として、全員が理想境に向けて取り組んでいきますよう。2025年も半年が過ぎようとしています。どうかこの6月も雨に負けず道院に通い続けてください。そして楽しみながら徳を育み、豊かな社会づくりに貢献していきますよう。